



あたより

はびね nursery school

2022年
3月号
NO.12

木の芽がふくらみ、緑が芽吹き、太陽が輝きを増しうららかな春がそこまでやってきました。毛糸の帽子、手袋、防寒着に身をつつんで登園していた子ども、だんだんと身軽になってきています。早いもので、あたよりも今年度最終号になりました。コロナウイルス感染症予防対策をしながらの一年でしたが、子どもたちは確実に成長し大きくなりました。季節ごとにいろいろな経験を積み、伸びる力に驚かされ、あふれる笑顔に助けられた日々でした。今年度最後の1ヶ月。楽しい思い出が1つでも増えるよう毎日を大切にすごしたいと思います。

保健

子どもの耳 3月3日は耳の日

耳のど、鼻は耳管でつながっています。子どもは、耳管が大人よりも太く短いため、のどや鼻についてウイルスや細菌が耳管を通して耳の中に入りやすくなっています。中耳炎などのトラブルを起こしやすいので、“しきりに耳をさわる”“痛がる”“耳だれがある”などの場合は早目に受診しましょう。



花粉症

子どもも大人と同じく、花粉症にかかります。主な症状は目の充血・かゆみ・鼻水で、春先に多いアレルゲンにスギ花粉が挙げられます。症状が原因で集中できなかつたり、夜眠れなかつたりと日常生活に支障をきたす場合もあるので、症状があれば耳鼻咽喉科を受診してください。

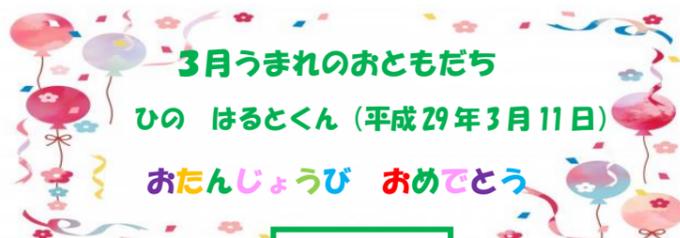


☆3月3日 ひな祭り☆

桃の節句ともいわれるひな祭り。桃の花がこの時期に咲くこと、桃が病気や災いを払うと考えられていたことなどが由来しています。園でも世界に一つだけの自分のおひなさまを作り、みんなで楽しくおひなまつりをし、おいしいひな祭り給食を食べてお祝いします。

お別れ遠足

一年のしめくりの電車の旅もコロナウイルス感染症予防のため今年度もむづかしいようです。早くコロナが収束し、電車の旅ができることを願っています。遠くへ出かけることはできませんが、子どもたちにとっての令和3年度最後の遠足は実施する予定です。日程等決まり次第お知らせします。愛情あふれるお弁当をよろしくおねがいします。



3月うまれのおともだち

ひの はるとくん (平成29年3月11日)

おたんじょうび おめでとう

〈食育〉

春は旬がいっぱい。

春の旬の食べ物は、寒い冬を超えおいしさや栄養がギュッと詰まっています。中でも春キャベツや新タマネギなどは甘みが強いので生で食べるのに向いています。

よく洗ってそのまま“ガブリ！”もいいですね。お子さんと試してみてください。



笑いのある食卓

コロナ感染症対策で、学校や職場などさまざまな所で少人数・間隔をとって・個食・黙食などが当たり前のようにうたわれており、保育園における給食の『楽しくおいしく食べる』という第一の目標が見失われそうでさびしく思います。

同じものを食べていても一人で食べるのと、みんなで和やかに食べるのでは栄養の「吸収率」が違います。楽しく食べるとセロトニンというホルモンが分泌され、消化酵素の働きが活性化されます。コロナに気をつけながら、楽しい給食を心がけていきたいと思えます。

お家でも家族揃って笑いのある食卓で栄養を吸収して「食べる意欲」を育ててあげてください。

子供の肥満

肥満の原因はさまざま。まずは、食生活の見直しを。
・朝食は抜かず、しっかり食べる。
・スナック菓子など高カロリーのおやつを控える。
・ジュースをお茶にかえる。
・早食いせずよくかんで食べる。
・体を動かしてよくあそぶ。



リクエスト給食

年長児にとっては、保育園での給食もあと少しで終りですね。

はびねすナーサリースクールでの給食はどうでしたか。



今月は、年長さんを中心にリクエストメニューをできる限りとり入れたいと考えています。大好きだった給食、苦手だった給食・・・お家で話し合ってお知らせください。

卒園・進級に向けて

みんなで植えたチューリップが少しずつ芽を出し始めました。年長さんが卒園する頃には、かわいい花を咲かせて卒園と一年生入学のお祝いをしてくれそうです。進級するお友だちは大きいクラスへ行って、ちょっとむづかしいあそびを教えてもらったりしながら、スムーズに進級ができるよう見守りたいと思います。



思い出いっぱいありがとう！

3月は一年をふり返る区切りの月。そして旅立ちの時です。年長児にとっては、いよいよ卒園の時が近づいてきました。



今年度の卒園児は4名です。4人で力を合わせて年長児として小さいお友だちを助け、良いお手本になってくれました。本当にありがとう。卒園おめでとう！そして、一年生おめでとう！保護者の皆様、保育へのご理解と温かく力強いお力添えに感謝いたします。一人ひとりの成長を見届けることができたことは、職員一同大きな喜びです。一年間ありがとうございました。

ぞら組

4月当初は、自分の思いが強くてケンカになることが多かった子どもたちでしたが、徐々に周りに目がゆき渡るようになり、運動会では「みんなで力をあわせること」・クリスマス会では「優しいってなんだろう？」と考えたことなど色々な経験を通して成長した姿を見せてくれました。

できること・できないことは一人ひとり違いますが、聖火入場の「Hero」のように、いつかは誰かのヒーローになってくれることを願い、ずっとずっと見守り、応援していきたいと思えます。一年間、お世話になりました。

ほし組

毎日のあそびや製作、いろいろな行事を一緒に過ごしたり経験したりするなか、昨年や一昨年の思い出し、子ども達が心身共に大きく大きく成長した姿を確認し、大変うれしく思っています。「大きくなったね。先生、うれしい」の言葉と進級への期待する言葉を伝えて、残り一か月過ぎていきます。保護者の皆様の優しい笑顔と温かい言葉に頑張る力を頂きました。本当にありがとうございました。

つき1組

この1年でいろんなことができるようになったつき組さん。

たくさんお話してくれるようになり、先生の話をしっかり聞いて行動できるようになりました。身のまわりのことも自分でできることが増え、1人ひとりの成長を感じ本当に嬉しく思います。一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

つき2組

泣いたり、笑ったりにぎやかな毎日があつという間に過ぎ、つき2 1歳児クラスで過ごす日々も残り1ヶ月となりました。背が伸び、おしゃべりが上手になり、身のまわりのことにも進んで取り組み、さりげないサポートで「できた」と満面の笑みの子どもたちです。さまざまな遊びや生活の中で心身ともに満たされることで、次の意欲や自信へとつながっていかれたらと思えます。お家でもたくさんほめて抱きしめてあげて下さいね。一年間お世話になりました。

はな組

入園した頃はお母さんと離れるのがつらくて泣いていたお友達や、まだ赤ちゃんでハイハイしていたお友達も、今ではお母さんと笑顔で“バイバイ”をしたり、歩いたり、走ったりもできるようになりました。また、言葉も話せるようになってお友達の名前を呼んだり、自分の思いも言葉で伝えられるようになりました。身体面、運動面、情緒面と大きく成長した子どもたち。これからもすすくと大きく育ててほしいと思えます。保護者の皆様、いろいろとご協力いただきありがとうございました。

給食室

昨年に続き保護者参加の「給食試食会」「はびはびまつり」も例年のように実施できませんでした。しかし、できる限りの感染防止策をし、クッキング活動や野菜の栽培などの食育活動は今なりの形で楽しんでできたと思えます。給食室からランチルームが見渡せるので、子ども一人ひとりの表情がよく分かり、調理をする者にとっては喜びであり、献立作成の参考になりました。これからも子どもたちの健やかな育ちのため、おいしい給食作りに励みたいと思えます。一年間ありがとうございました。